

令和4年度二ツ井町商工会 戦略・施策・事業評価結果の概要（5年間）

令和4年9月30日
二ツ井町商工会

1 評価の実施

▽評価方法

当会のアクションプログラムを構成する5つの「戦略」9つの「施策」12の「事業」について、「商工会創成プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき評価を実施しました。

また評価結果は、商工会事業に“会員の声を反映させる”ことを目的にホームページに公表しています。

2 評価結果の概要

▽評価結果

評価結果は次の通りで、プラン全体としては、「概ね順調」に終わることが出来ました。

戦略評価： 5戦略	A(順調)： 1戦略	B(概ね順調)： 4戦略	C(改善が必要)： -
施策評価： 9施策	A(順調)： 4施策	B(概ね順調)： 5施策	C(改善が必要)： -
事業評価： 12事業	A(順調)： 5事業	B(概ね順調)： 7事業	C(改善が必要)： -

「事業者に寄り添い、より信頼される商工会」をスローガンに、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症対策を重点に、行政や金融機関とも連携して地域事業者の事業継続に向けた支援を重ねてきました。

具体的な成果としては、プレミアム付商品券事業を令和元年と令和2年に継続実施したほか各種給付金の申請や資金繰り支援を通じて、商工会の存在感を示すことが出来ました。また、事業承継と創業の推進、販路開拓に関する各種補助金の申請などを通じて、事業者の挑戦を支えました。組織においては、商工会事業により多様な会員の声を反映させるため「総代会制」から「総会制」へ移行したほか、老朽化する商工会館問題に対し商工会館移転検討委員会を設置し検討を開始しました。

▽評価結果の活用

評価結果は、今後の商工会運営における検証材料として活用するほか、次年度事業計画、令和4年度以降5年間の「成長プラン」へ反映し、目標達成に向けて推進してまいります。